



プールに歓声…

6月6日(月)から、プール指導が始まりました。天気の良い日には、生徒たちの歓声がプールから聞こえてきます。安全には最大の注意を払いながら、泳法だけでなくクイックターンの仕方や潜水など、かつたっ子の体力作りにつながるプール指導が展開されています。

短い期間ですが、貴重な水を使っのプール指導。勝田分室の全面協力のおかげで、楽しく充実した授業ができています。感謝の気持ちを忘れず、せいいっぱい泳ぎましょう。



野菜を育てよう

美術文芸部が、学校の菜園で野菜作りにチャレンジしています。中学校では『食育』に取り組んでいて、食材を提供して下さる方への感謝の気持ちを込めて「給食をがんばって食べよう！」指導をしています。部員たちは、野菜作りを通して育てることの喜びを学び、生徒たちは、校内に育っていく野菜を通して食材のありがたさを学びます。

今、日本では食品の廃棄率の高さが社会問題になっています。地球上では、今なお飢餓で多くの尊い命が失われています。片や、食べられることなく廃棄される食材。地球全体を視野に入れたグローバル教育の重要性が求められています。まずは、私たちの足下を見つめ直して、今できることを誠実にやり遂げることが、地域や世界に貢献できる第一歩です。

身についていますか？生徒会スマホ憲三ヶ条

生徒会執行部が、全校集会でスマホ憲法三ヶ条の再確認をしました。職員室前にスマホ憲さんが掲げている3つの憲法、勝田中の生徒たちの暮らしに根づいているでしょうか？生活ノートの赤帯（家庭学習時間）青帯（メディアの時間）で、毎日、時間については意識していると思います。期末テスト前に実施したテスト学習計画表やメディアコントロール自己チェック表も、自分たちの生活リズムは自分たちで作るというねらいで記録をしています。夏休みを前にもう一度、自分たちが上手にPCやスマホとつきあっているか自己点検し、夏休みに入っても、生活リズムを崩さないようにしましょう。



勝田中いじめ問題対策基本方針



勝田中学校ホームページ（HP）に、いじめ問題対策基本方針を掲載しています。『いじめ防止対策推進法』が平成25年9月28日に施行されました。いじめによって心や体が傷つくことは法的に許されません。インターネットいじめももちろんです。学校では、道徳の授業や日常のあらゆる場面で防止に努めています。

道徳の授業で…

6月7日(火)には、2,3年生が「いじめ」について考えました。8日(水)には、1年生が研究授業で「いじり」について考えました。どの学年

も、身近な学校生活で起こる「いじめ」を見直し、自分たちができることを真剣に考えました。勝田中学校では、全校でいじめのない学校づくりを進めていこうとしています。十分に生徒たちに考えさせた後に、学校全体で「いじめは絶対に許さない」という厳しい姿勢で臨みます。

6月21日(火)には、いじめの標語を作成。期末テスト最終日には、全校生徒による投票を行い、優秀作品を選びました。日常生活の中で、いじめを許さない風土を育てます。

学校生活の土台は、人権学習です

生徒たちが、安心して学べる環境づくりは、学校経営の基本です。学校として、安全管理の徹底を図ることは当然ですが、子どもたちの正しい規範意識(社会生活のルールを守る意識)を育てることと、健全な人権感覚を養うことが、安全・安心な学校生活の土台です。

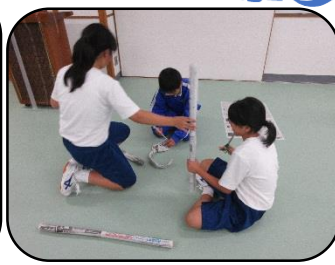
入学説明会やPTA総会でもお話ししましたが、本校は『いじめ0宣言』のできる学校をめざしています。全ての教科・道徳をはじめ、あらゆる教育活動を通して自分や他の人の人権を大切にする気持ちをはぐくみ、健全な人権感覚にもとづいた行動ができる人格を育てていきます。子どもたちは、集団で生活する中でたくさんのことを学んで成長しています。時には失敗もすると思いますが、そこで立ち止まって、「これでいいのか?」「本当に人権を大切にしているのか?」と考えられる力は、今後の社会生活において、とても役に立つ重要な力になります。ご家庭でも、お子様と一緒にさまざまな人権に関する話題をかわして、豊かな人権感覚を育ててください。

7月13日(水)は、全校生徒で長島愛生園を訪問します。岡山県の大きな人権教育課題の一つである「ハンセン病の元患者の方」のお話をお聞きして、愛生園の歴史を学びます。

閑谷研修で、学びを行動に…



6月10日(金)と11日(土)1泊2日



夏の暑さの中、最後までがんばったよ。

の日程で、1年生閑谷研修を実施しました。中学校に入学して2ヶ月、規範意識を高め、集団で行動することの意義を学んできました。時間を考えて迅速に行動することはもちろんのこと、給食の配膳や片付け、掃除を手際よく徹底して行うこと、食育の大切さなど、たくさんの学びを積み重ねてきました。この閑谷研修は、それを実際に行動に移す(行動化)学習です。10人といえども、論語の素読をする講堂学習ではすばらしい力を発揮した1年生。この2日間にたくさんの成果がありました。これからの学校生活でさらに高めていかなければならない課題も見つかりましたが、1年生の今後の更なる成長に、期待しています。

地区懇談会を学級懇談会にかえて！

6月16日（木）に1,2年学級PTA懇談会、17日（金）に3年親子学級PTAを開催しました。従来、地区懇談会を行っていましたが、本年度から学級懇談会にかえました。各学年共に、たくさんのご参加をいただき、学校や家庭での様子をしっかりと話し合う時間を持つことができました。

3年生は「親子でトーク」日頃は言えないことも和やかに対話。



1年生は中学生としての成長の様子と課題を交流。閉谷研修報告も…。



2年生は、学級の身近な問題や学習の様子を中心に、意見交換。

学級通信や学校通信、お子様のお話や教員からの連絡など、学校での様子を伝える機会を増やすよう努めていますが、正確でないこともあるかと思います。この学級懇談会で、直接、保護者の皆様とお話できたこと、保護者の方からも、学校の指導の意図に対するご意見やご質問が聞けたこと等、学級懇談会の意義は大きいと思います。お忙しい中、多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。今後とも、お目にかかってお話しする機会を大切にしたいと考えていますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

学校公開

かつたっ子 15の春プロジェクト



授業研究会 6月8日（水）1年生で行った道徳の授業研究会に、勝田小学校の先生が参加して下さい、授業反省も一緒に協議して下さいました。



授業参観

6月27日（月）5校時に、勝田中学校全職員が、勝田東小学校へ授業参観に行きました。



6月22日（水）23日（木）の2日間、学校公開をしました。勝田小学校から右手校長先生を始め、多くの先生が来校して下さいました。



音楽鑑賞会

6月24日（金）午前10時から、ピアノトリオ“ドリーマー”の方々の演奏を聴きました。生徒の声です。



ヴァイオリンやチェロなどふだんではなかなか聴く事のできない楽器で演奏された音楽を聴く事ができ、とても良い経験になったと思います。クラシックから日本の曲、私たちの知っている曲までいろいろな種類のもを同じ楽器で表現できるのはすごいと思いました。海の波を表現する時は、波をそのままきくようで印象深いです。ミッキーマウスの曲や『365日の紙飛行機』『ありがとう』など、私たちの知っている、身近な曲でも楽器が違ったり、また自分の目で見ながら聴くと雰囲気も全く違うと感じました。今までより音楽の世界が広がったと思います。（1年） 【略】「ヴァイオリンとチェロの弓は何の尻尾でできているか？」「ピアノの鍵盤は何個あるか？」「『小さな世界』で何個、国が出てくるか？」など歌ったり、クイズに参加できるという、一緒に楽しめるような企画を考えてくださり、ありがとうございました。とても楽しかったです。（3年）

三者懇談で学力調査結果をお渡しします

担任からご案内申し上げていますが、7月15日（金）19日（火）の午後、三者懇談を実施いたします。その際、1年生の岡山県学力学習状況調査とi-Checkの結果、2年生の美作市学力テストとi-Checkの結果をお渡しします。1年2年共に基礎学力の定着や向上がわかる結果になっており、落ち着いた学習環境の下で家庭学習にも励んでいる生徒たちの努力の成果です。

学力調査の結果は、正答率だけでなく、無回答率も生徒たちの日常の学習に対する構えを表しています。学校では、分からない問題をすぐ諦めるのではなく、最後まで粘り強く解こうとする姿勢やひたむきに問題に取り組む態度を育てています。正答率が低かった問題については、学習の理解や定着が十分でないため、各教科の授業の中で説明や練習を繰り返しています。

i-Checkは、「自己肯定感」「規範意識」など、さまざまな視点で、生徒の個性や今の心の有り様を立体的に描き出す調査です。具体的には、生徒個々の《自己認識》《社会性》《学級環境》《生活・学習習慣》に関わる意識が図れます。また、先生や回りの人たちに認められたり、ほめられたりしたと感じている生徒ほど、学力も高い傾向にあるなど、学力との関係も図れます。この結果から、それぞれの学年の生徒たちの受け止め方を分析して、生徒たちの学級環境や自己認識がよりよいものになるよう、学級集団づくりを工夫していきます。



漢字力をつける！

6月27日から3日間、期末テストに取り組みました。1日の家庭学習の最高時間は1年11時間、2、3年8時間。メディアの最高時間は1年155分、2年540分、3年320分でした。家庭学習時間は確保できはじめていますが、メディアコントロールはまだまだです。ご家庭でもメディアコントロール自己チェック表をもとにお子様にご指導ご助言をお願いいたします。

また、毎学期、漢字の重点強化をしますが、1学期は小学校で学んだ漢字の定着度を図る漢字ステップアップです。本年度は、小学校でも同じ問題でチャレンジをする予定です。滴一滴ノートでもコラムに用いられた漢字を書き写していますが、日常生活でも、生活ノートや感想などになるべく多くの漢字を使用する習慣をつけるよう指導しています。パソコンやスマホ・ケータイなど、日頃、変換という作業が多くなり、手書きで漢字を書くことが非常に少なくなっています。漢字は意識して書かないと、身に付きません。今や、漢字は日本の貴重な文字文化になっています。成り立ちや仕組みを知れば知るほど、面白いのが漢字です。子どもたちは、そんな漢字文化も学んでいます。

かつたっ子15の春PTA研修会『スマホ』

8月5日（金）19:00～20:30、勝田小学校ランチルームでNTTドコモの方を講師にお招きして、保護者対象スマホ・ケータイ研修会が開催されます。かつたっ子15の春プロジェクトでは、学校や園の子どもたちや教職員だけでなく、PTAも合同でできることは一緒に研修会等への参加をしようと考えています。夏休みのタベ、子どもたちが自分の時間をたくさんもてる時期、ぜひともご参加ください。よろしくお願いいたします。（詳しいご案内は後日、お送りいたします。）

生徒たちは、7月5日（火）4校時にインターネットモラル教室を受講しますが、保護者の方も、スマホやケータイの安全な使い方を知って、子どもたちがさまざまなトラブルに巻き込まれないよう、ご指導・ご助言ください。